



令和2年12月8日
九州地方整備局

「港湾空港技術特別講演会 in九州 2020」の開催

国土交通省九州地方整備局、国土交通省国土技術政策総合研究所 及び 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所の共催により、「港湾空港技術特別講演会 in九州 2020」を下記のとおり開催します。

本講演会は、港湾等の分野に関する最先端の研究・技術開発成果を地域の方々に分かりやすく情報提供することを目的としています。

記

1. 日時 令和2年12月21日（月） 14:00～17:30
2. 開催方式 Microsoft Teams によるリモート開催
3. 講演内容 港湾における ICT, BIM/CIM の導入
i-Construction に向けた音響ビデオカメラの導入検討
栈橋上部工下面の目視点検を目的とした ROV 型点検装置
洋上風力発電設備の設計・審査と技術的課題
高潮・高波・津波の基礎から港空研の研究事例まで
楕形鋼矢板工法の導入について
4. 申込方法 別紙参照

講演会の聴講は無料です。

※申込み期限を令和2年12月18日（金）まで延長いたします。

【問い合わせ先】

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所
企画調整・防災課 大西 透生 [TEL:046-844-5040](tel:046-844-5040)

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部
海洋環境・技術課 本田 一行
松田 卓也 [TEL:092-418-3380](tel:092-418-3380)

港湾空港技術特別講演会 in九州2020

～港湾空港技術に関する最新の研究成果を紹介～

2020年12月21日(月)

14:00～17:30

聴講無料



土木学会CPDプログラム
認定番号: JSCE20-0911
単 位: 3.0単位

～ プログラム ～

14:00～14:15	開催挨拶	九州地方整備局 副局長 港湾空港技術研究所長	遠藤 仁彦 稲田 雅裕
14:15～14:45	「港湾におけるICT,BIM/CIMの導入」	国土技術政策総合研究所 港湾施工システム・保全研究室長	櫻井 義夫
14:45～15:15	「i-Constructionに向けた音響ビデオカメラの導入検討 -床掘浚渫工と置換工@新門司(Ⅱ期)工区の場合-」	港湾空港技術研究所 インフラDX領域 ビッグデータ研究グループ長	松本 さゆり
15:15～15:45	「棧橋上部工下面の目視点検を目的としたROV型点検装置」	港湾空港技術研究所 インフラDX領域 ロボティクス研究グループ長	田中 敏成
15:45～15:55	休憩		
15:55～16:25	「洋上風力発電設備の設計・審査と技術的課題」	港湾空港技術研究所 海洋研究領域長	米山 治男
16:25～16:55	「高潮・高波・津波の基礎から港空研の近年の研究事例まで」	港湾空港技術研究所 海洋水理研究領域長	河合 弘泰
16:55～17:20	「櫛形鋼矢板工法の導入について」	下関港湾空港技術調査事務所 前任建設管理官	松尾 康成
17:20～17:30	閉会挨拶	国土技術政策総合研究所 副所長	水上 純一

■開催方法: Microsoft Teamsによるリモート開催(定員に達し次第申込を締め切らせていただきます。)

■申込方法: 聴講を希望される方は下記メールアドレスに必要事項を記載のうえご連絡をお願いします
記載事項: ①氏名 ②所属 ③連絡先 ④CPD受講証明(※)が必要な場合はその旨の記載

申込期限: 12月15日(火) 申込先: kouhou.pari@p.mpat.go.jp

■CPD受講証明方法

本講演はリモート開催のため受講後に100字以上の学びや気づき(所見)を上記メールアドレス宛にご提出ください。後日、受講証明書をお送りいたします。

他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。

なお、他団体のルールや運営方法については対応し兼ねます

※ご提出時に受講証明書のお送り先の記載をお願いいたします。

■お問い合わせ先

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 企画調整・防災課 大西
TEL: 046-844-5040

主催 国土交通省九州地方整備局 / 国土交通省国土技術政策総合研究所
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所